

組 番 氏名

青葉小学校の五年二組（三十五人）では、四月の学級会でどんな学級にしたいのか話し合い、学級目標を次のように決めました。

**五年二組 学級目標** ①仲良く協力 ②だれもがチャレンジ

この学級目標が達成できる（たっせい）ように、これまで「スポーツ大会」や「お楽しみ会」などの学級イベントを行ってきました。来月にも学級イベントが開かれます。イベントについてまとめた学級新聞の記事と、学級会の話し合いの内容を読んで、あとの問いに答えましょう。

**レッツチャレンジ!!**  
**五の二学級新聞**

学級イベント  
特集号

学級目標は達成できたか？

アンケート結果①

学級目標が達成できた  
という意見（十五人）



一	出し物で自分の特ぎを発表できた。	六人
二	みんなで体を動かすと仲良くなった。	五人
三	初めて漫才をやったらうまくできた。	三人
四	班対ここの伝言ゲームで協力できた。	一人

アンケート結果②

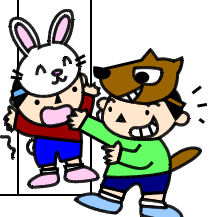
学級目標が達成できなかった  
という意見（二十人）

一	苦手な運動に積極的に参加できなかった。	八人
二	出し物の練習やじゆんぴに協力しない人がいた。	六人
三	はずかしくてせりふが言えなかった。	四人
四	ボールを回してもらえなかった。	二人

イベント係からのお知らせ

今回の学級イベントは、  
A案それともB案？

**A案（室内での遊び）**



場所	教室
内容	①室内ゲーム ・伝言ゲーム ・いす取りゲーム ②出し物 ・特ぎ・漫才 ・げき・合奏 ・歌やダンス ・クイズ
やり方（チーム）	①グループを四つ作る。 ②人数も性別も自由。

**B案（体育館での遊び）**



場所	体育館
内容	①おにごっこ ・手つなぎおに ・助けおに ②ボール運動 ・ドッジボール ・ポートボール
やり方（チーム）	①おにを五人決める。 ②運動会のチームを使う。

【五年二組では、学級会でどちらの案がよいかを話し合いました。次は、そのときの様子です。】

司会者

みなさん、今回の学級イベントとして、A案とB案、どちらに賛成しますか。

(A案)  
山本さん



わたしは室内で遊ぶA案に賛成です。アンケート結果①を見ると「ア」がどの意見が多くあります。前回のイベントでは、友達と三人組で好きな音楽の合奏をしました。私も大好きなピアノを演奏することができました。

(B案)  
竹田さん



わたしはA案に反対です。アンケート結果②を見ると「出し物の練習やじゅんぴに協力しない人がいた。」という意見があります。これでは、みんなで協力していることにはなりません。

(A案)  
広川さん



ぼくはA案も工夫しだいで、みんなで協力することができると思います。例えば、げきをするなら、みんなで衣しよう作りをすることで協力する場をつくれます。そうすれば、イという学級目標も達成できると思います。

(B案)  
石井さん



ぼくは広川さんの意見に反対です。アンケート結果②を見ると「はずかしくてせりふが言えなかった。」という意見があります。みんなの前ではずかしがっていても、げきは成功しないし、チャレンジすることにもなりません。

司会者

石井さんの意見は、学級目標のウとも関係がありますね。A案についていろいろな意見が出ました。B案について何か意見はありませんか。

(B案)  
竹田さん



わたしは体育館で遊ぶB案に賛成です。アンケートの結果①でも「みんなで体を動かすと仲良くなれた。」と答えた人が多かったからです。

(A案)  
山本さん



わたしは竹田さんの意見に反対です。運動が苦手な人は、失敗することをこわがってチャレンジすることができないと思います。それに、もし失敗したら、友達から不満を言われるかもしれません。

(A案)  
広川さん



山本さんの意見に付け足します。前にポトボール大会をしたとき、上手な人だけがボールを使って、他の人にボールが回ってきませんでした。これでは、仲良く協力できないし、チャレンジをしたくても参加することができません。

司会者

なるほど、広川さんは学級目標にもふれて、B案の問題点をあげていますね。B案の問題点をかい決する方法はありませんか。

(B案)  
竹田さん



わたしに考えがあります。この問題をかい決するにはルールを変えれば良いのです。そうすれば、運動が苦手な人も積極的にゲームに参加することができると思います。

(A案)  
山本さん



竹田さんの意見に質問があります。ただルールを変えるというだけでは分かりません。ルールをどのように変えると、積極的に運動にチャレンジできるのか、くわしく教えてください。

司会者

A案とB案には、それぞれ問題点があるようです。問題点をかい決する方法をみんなでもう少し考えましょう。(このあと、話し合いは続きました。)

問い一 アに当てはまる言葉を書きましょう。

ア

問い二 イ、ウに当てはまる言葉を書きましょう。

イ

ウ

問い三 話し合いではA案(室内での遊び)とB案(体育館での遊び)の問題点がいくつかあげられています。その中から、A案とB案の問題点を一つずつ書きましょう。

A案(室内での遊び)

の問題点

B案(体育館での遊び)

の問題点

問い四 あなたがクラスの一人だったら、A案(室内での遊び)とB案(体育館での遊び)のどちらに賛成しますか。次の□の中に賛成する案(AまたはB)を書き、あなたが賛成する案についての意見文を答案用紙に書きましょう。そのとき、次にしめす五つのじょうけんを守りましょう。

・わたしは、  
案に賛成します。

### 【じょうけん】

1 三四〇字以上(波線をこえるまで)書くこと。

※ 題名や氏名は書かずに一行目から書き始める。

2 「始め・中・終わり」のまとまりを作り、四だん落、または五だん落で書くこと。

※ 「始め」「一だん落」「中」「二く三だん落」「終わり」「一だん落」。

3 「始め」には、自分がどちらの案に賛成かだけをはっきりと書くこと。

4 「中」には、賛成する理由を二つから三つ書くこと。また、理由を書いた後に、一回以上自分が賛成する案の問題点と、そのかい決さくを書くこと。

※ 次の文の書き方を参考にしてもよい。

「しかし、A案(またはB案)には〜という問題点があります。それをかい決するには〜するとよいと思います。」

5 「中」または「終わり」のまとまりの中には、学級目標の「仲良く協力」または「だれもがチャレンジ」の内容に一回以上ふれて自分の意見を書き加えること。

~~~~~(三三九字)をこえるまで  
書きましよう。

組 番 氏 名

A large grid for writing, consisting of 10 rows and 30 columns. A wavy line starts at the top of the first column and ends at the bottom of the second column, with the text "339字" written below it. The rest of the grid is empty.

ここは先生用ですので、記入しないでください。

|  |    |
|--|----|
|  | 1  |
|  | 2  |
|  | 3  |
|  | 4  |
|  | 5  |
|  | 6  |
|  | 7  |
|  | 8  |
|  | 9  |
|  | 10 |